



36万リットルの
オーバーフロー

監督 辻井 俊



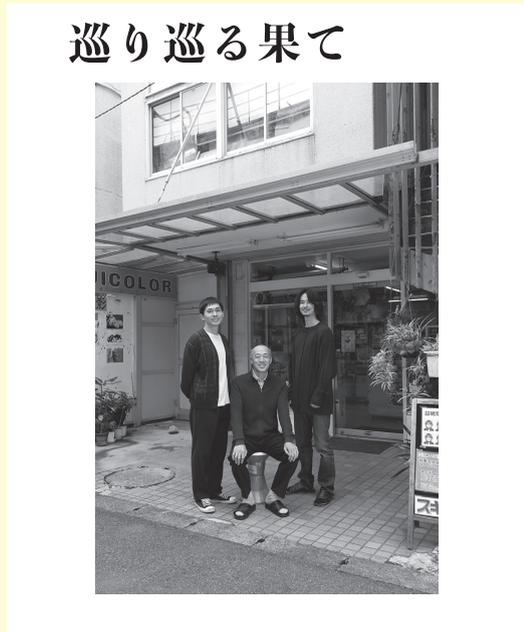
繰り返す女

監督 中田江玲



うねうねとまっすぐ

監督 八代夏歌



巡り巡る果て

監督 鴨林諄宜

若手映画作家育成プロジェクト2025

日本映画の振興の一環として文化庁よりVIPOが委託を受け2006年度よりスタートしたプロジェクト。優れた若手映画作家を対象に、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するための製作実地研修を実施。次代を担う長編映画監督の発掘と育成を目指しています。2006年度から今年度まで、合計93名の若手映画作家が、このプロジェクトに参加して最終課題である短編映画を完成させました。



TITLE

36万リットルのオーバーフロー

作家推薦団体

東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻

制作プロダクション

Episcope

CAST 辻 陸 朝木菜永 近藤フク 松永 滯

STORY

会社を辞めプール監視員のバイトをしながらイラストレーターを目指す主人公。仲のいい10年監視員の先輩、プロ競泳を目指す女子体育大生、就活前のギャル女子大生などがおり、単調だが平和な日々。そんな中、元プロ志望の男性客が来るようになったことでその日常に変化が訪れる。

<カラー / 16:9 / 29分>



監督

辻 俊

TSUJI Jun

1994年奈良県生まれ。千葉大学工学部情報画像学科卒。在学中に制作した「組み立てる女」が福井県短編映画祭2019で最優秀女優賞受賞。その後、テレビ制作会社に4年間勤務したのち退職。東京藝術大学大学院映画専攻脚本領域に進学し在学中、2025年、CMEシナリオコンクール2024 優秀賞受賞。



TITLE

繰り返す女

作家推薦団体

PPF

制作プロダクション

DOTS&LINE

CAST 伊藤 歩 田中麗奈 今本洋子

STORY

人の持ち物を衝動的に盗む癖がある野田貴子。ある日、苦手な同僚・木村燈の手鏡を盗んだ瞬間を、本人に目撃されてしまう。しかし木村は、問いただすことなく、その場を立ち去った。予想外の反応に戸惑った野田は、次第に木村の存在を強く意識するようになる。

<カラー / ヨーロピアンピスタ / 30分>



監督

中田江玲

NAKADA Ere

1998年東京都生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業。大学時代より映画製作をはじめ。監督・脚本・撮影・編集をした「最も無害で、あまりにも攻撃的」(2022)が、びあフィルムフェスティバルなどの国内映画祭に入選。同作は、Swiss Youth Film DaysやNippon Connection等でも上映。現在は脚本を中心に、映画やドラマの企画に携わっている。



TITLE

うねうねとまっすぐ

作家推薦団体

PPF

制作プロダクション

ポトフ

CAST 大和奈央 小方蒼介

STORY

田舎に住む天然パーマの高校生まるのお弁当はいつもホットケーキ。そこには密かに抱えている家の問題が関係していた。ある日、都会から直毛男子の素直が転校してくる。さらにまると同じバイト先で働き始め、二人は一緒に帰るようになり……。

<カラー / アメリカンピスタ / 30分>



監督

八代夏歌

YASHIRO Natsuka

2005年愛知県生まれ。愛知県立旭丘高等学校美術科卒業。授業では芸術全般を学び、放課後はバンドや空手に熱中した。その傍ら、映画制作部の部員や友人らを集めて見よう見まねで映画制作を始める。卒業制作で作った短編映画「サンライズ」がPPFアワード2024に入選。



TITLE

巡り巡る果て

作家推薦団体

福井映画祭実行委員会

制作プロダクション

東映シーエム

CAST 平埜生成 楽 駿 酒向 芳

STORY

関東近郊にある昔ながらのカメラ店。店主の杉原文雄と従業員の深谷絵は、実の親子のような関係を築き支え合ってきた。そんなある日、文雄の息子であり写真家を目指して出て行った杉原貴一が帰ってくる。貴一の存在が絵の居場所を少しずつおびやかしていくことになる。

<カラー / アメリカンピスタ / 30分>



監督

鴨林 諄宜

KAMOBAYASHI Tomonari

1999年大阪府生まれ。京都芸術大学映画学科で映画制作を始め、卒業後は映画美術学校に通う。現在はアルバイトをしながら、大学と映画美術学校で出会った人々と自主制作を続ける。2024年に監督作品の「ぼくの姿」が福井映画祭16THで審査員特別賞を受賞。2025年に「屈折の行方」がPPFアワード2025、第26回TAMA NEW WAVE「ある視点」部門に入選。

〈4作品共通〉2026年 / デジタル / 5.1ch / ©2026 VIPO 配給:特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO)

4.24[金] ▶▶▶ 4.30[木] テアトル梅田にて一週間限定ロードショー ※4.26[日] 舞台挨拶開催予定

特別興行料金 (4作品まとめて上映)

一般: 1,300円 / シニア・大学生: 1,100円 / 高校生・中学生・小学生・幼児 (3歳~): 1,000円

※火曜・木曜 TCG 会員: 1,200円



梅田スカイビル (空中庭園) タワーエース 3F

〒テアトルシネマグループ

テアトル梅田

06 (6440) 5930 ttcg.jp